



## 株式会社板通

明治22年創業染料商が原点  
表面処理の専門商社  
「実現する未来」へ



太田市

住所 太田市東新町330  
TEL 0276-25-8131  
Mail inquiry-it@itatsu.co.jp  
URL https://www.itatsu.co.jp/  
代表者 板橋 信行  
設立 1948年8月  
資本金 3,000万円  
従業員 230人



### 企業紹介

北関東エリアを中心に、塗料や工業薬品から設備機器、内外装施工まで扱う、表面処理の専門商社です。織物業の盛んな足利市で、明治22年に創業された染料商「えのぐ屋」を原点として、130余年にわたり国内外で商社としての実績を築いてきました。ネットワークを駆使し可能性を探求しながら「創造的流通」の永続と発展を推進し続けます。



### 経緯・背景

板通の経営理念には「実現する未来」があります。  
①創造的流通で未来を切り拓く  
②社員一人一人の幸せ  
③利益の再投資と貢献をみんなで分かち合う  
上記3つの項目には「社会に貢献」、「組織も個人も幸せ」、「社会への貢献として分配」という文字がつけられておりSDGsと共通する分野を以前から行ってきました。今後も地域社会や各種団体と連携しながら実現する未来を作っていきます。

## すべての人々に向けた「快適と信頼」の提供を目指す

### 具体的な取組・成果

- 社員の働きがい向上やダイバーシティ経営の促進に取り組み、多様な人材が活躍できる職場環境の改善を推進します。
  - 多様な人材を生かすダイバーシティ経営の促進
  - 女性活躍の推進
  - 社員がより休暇を取得しやすい環境の整備
  - 各種ハラスメントの防止を徹底



わくわくする未来へ

- 事業活動のあらゆる領域で環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。
  - 温室効果ガス排出量の把握と削減
  - 廃棄物の種類・排出量の把握と削減
  - 在庫管理の徹底による商品廃棄の削減
- 商品・サービスの提供を通じて、社会課題の解決に貢献します。
  - 省エネ関連商品の販売強化
  - 様々なニーズに対応する商品の提供
  - 環境負荷の少ない商品の取扱い強化



人を介さず作業する塗装用ロボット

- 企業の社会的責任を認識し、地域社会への奉仕と還元に努めることで、未来につながる地域社会の実現に貢献します。
  - 地域の各種外部団体への積極的な参加と協力
  - スポーツチームへの協賛
  - 地域資源の活用と地域産原材料の使用率向上
  - 職場見学や職場体験の受入れ



地域資源の活用として地元養蜂をスタート

### 当社にとってのSDGsビジョン

■すべての人々に対し、提供し続ける。  
板通では「板通の価値基準に基づき、すべての人々に対し『快適と信頼』を普遍的に提供し続ける」を掲げております。「すべての人々に対して」はSDGsの理念でもある「誰一人取り残さない」と通じるものがありますので地域社会と社員が一体となって取り組んでまいります。

### 今後の展望と求めるパートナー像

■「快適と信頼」を共に目指し、パートナーシップの構築を目指す。  
社員一人一人がSDGsを通じて社会の問題に目を向け解決していく過程で、当社が掲げる「快適と信頼」を共に目指し様々な角度から社会的課題の解決に取り組める地域・企業・団体等を含むすべてのステークホルダーと、パートナーシップの構築を図ります。



## バスケットチームや店舗運営 コミュニティの場として ワクワクできる空間に

### 具体的な取組・成果

当社の3つのコア事業で、社会課題解決に取り組んでいます。

#### 1. 「shot spot (ショットスポット)」

バスケットボールショップを運営しています。店頭販売はもちろん、チーム対応品メーカーを多数取り扱っています。バスケットボールを知り尽くしたスタッフが丁寧に対応します。



セミナーも開催可能

#### 2. 「NLG INFINITY (インフィニティ)」

15歳以下のバスケットボールクラブチームを運営しています。子どもたちが夢中になれる場所、夢中をみつけられる場所がNLG INFINITYです。バスケットボールは楽しい、でも楽しめないときもあります。子どもたちには自分で判断し、行動できる選手になってもらいたいと考えています。



バスケットボールチームを運営

3. 「X PARK (クロスパーク) 1510 (イチゴイチエ)」  
時間貸しの屋内スポーツコートを運営しています。バスケットボールだけでなく、バレーボールやフットサル、障害者スポーツなど様々な競技での利用を見込んでいます。また、イベントでの貸出しや近隣の幼稚園生のダンス練習、お年寄りの健康増進のための場など幅広い世代の方に様々な用途でお使いいただいています。



広々としたX PARK 1510の内観

### 当社にとってのSDGsビジョン

練習の場所やイベント会場など、公共施設を使用するために苦勞をされている人たちは多いと思います。そんな苦勞が子どもたちをはじめ、アスリートの練習の機会を奪ってしまうのだと思います。それを解決するのが民間の体育館だと思います。SDGsの理念である「誰一人取り残さない」ために、私たちは活動します。

### 今後の展望と求めるパートナー像

夢を叶えたい人、夢を諦めたくない人、一緒に人の夢を応援してくれる人とワクワクできる空間を創っていきたくです。

スポーツ施設として利用するだけでなく、いろいろなイベント（フリーマーケット、ビジネスマッチング、ドッグランなど）の開催などにもお応えしていきます。

## Infini T company 合同会社

### バスケットボールを軸に 誰もが使える体育館運営 人とのつながり促す



### 企業紹介

当社は2018年9月にバスケットボールのクラブチームを運営する合同会社として設立し、現在は次の3つをコア事業としています。

1. 「shot spot (ショットスポット)」  
バスケットボールショップを運営
2. 「NLG INFINITY (インフィニティ)」  
15歳以下の全国選手権に本県代表として3年連続出場している強豪クラブチームを運営
3. 「X PARK (クロスパーク) 1510 (イチゴイチエ)」  
時間貸しの屋内スポーツコートを運営

### 経緯・背景

新型コロナウイルスのまん延の影響から生活のあらゆる場面で“人とのつながり”が薄くなりました。

スポーツもその中の1つでした。公共の体育館の利用は大幅に制限され、遊ぶことも、スポーツの練習もできないような状況が長く続きました。そんな子どもたちを見るのはもどかしかったです。貴重な子ども時代に行動を制限され、やりたいことを自由にできない。

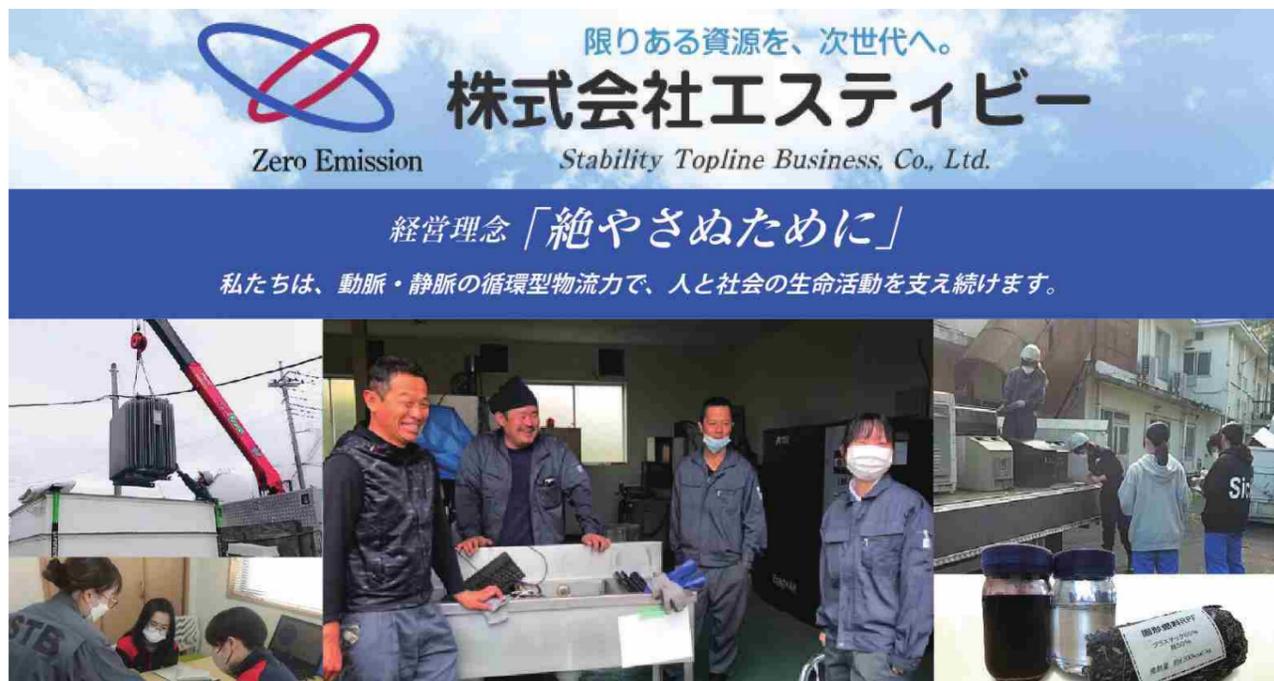
そんな子どもたちを見て、何かできないかと考え始め、親友の言葉を形にして「誰もが自由に使える体育館」を作ることを決意しました。

伊勢崎市

住所 伊勢崎市上田町93-3  
TEL 0270-50-0740  
Mail shot-spot.t.h@hotmail.co.jp  
URL https://xpark1510.com/  
代表者 堀田 享  
設立 2018年9月14日  
資本金 100万円  
従業員 3人

WEBサイト





## 株式会社エスティビー

環境破壊の抑制と生産現場の  
パフォーマンス向上に貢献し、  
産業を下支えしています



前橋市

住所 前橋市山王町1-19-14  
TEL 027-212-3312  
Mail y.sugisaki@s-t-b.jp  
URL https://www.s-t-b.jp  
代表者 杉崎 由里  
設立 1998年1月22日  
資本金 1,000万円  
従業員 13人

WEBサイト



### 企業紹介

私たちは、資源を循環させる物流事業（リサイクル資源の回収⇄リサイクルされた二次製品の納品等）を主軸とし、その他、生産設備を清掃・メンテナンスする事業を行っています。

人材育成に力を注ぎ一人一人の能力開発に努め、環境破壊の抑制と生産現場のパフォーマンス向上に貢献し、産業を下支えしている会社です。

### 経緯・背景

- I. 私たちは、これまでの大量生産・大量消費に象徴される拡大型の経済から環境調和型の経済へアップデートするため、資源循環を促進する事業者です。
- II. 私たちは、人に備わる育つ力を良質な教育で引き出すとともに、心理的安全性の高い職場環境を整え、社会の困りごとを解決する企業として持続します。
- III. 私たちは、関連法を遵守し、社内の連携力を高めることで労働災害やミスコミュニケーションを防止します。また、働く人のやりがいと経済成長を実現させ、地域社会の持続の一助となります。

## 持続可能な地域社会は 子どもたちの健やかな 成長あってこそ

### 具体的な取組・成果

●人材育成のコンセプト「男女の隔てのない良質な社員教育で“人と社会の生命活動を支える人”を育て、法の下に人格を与えられた法人として成長・存続し続ける」

【具体的な取組事例：以下①～⑥を年間計画に企て実施】

- ① チームビルディング研修（年4回/全社員対象）
- ② 階層別研修（階層別に年1回ずつ/全社員対象）



社員研修の様子

- ③ 新入社員研修（他企業との合同研修/4月/新入社員対象）
- ④ 新入社員フォロー研修（他企業との合同/7月/新入社員対象）
- ⑤ 伸び盛り社員研修（他企業との合同/10月/入社3～5年の社員対象）
- ⑥ 社内インターンシップ（他部署の仕事を理解する/通年実施/全社員対象）

【成果I：無災害15年を継続→20年継続に向け挑戦中！】



高校生インターンシップ

【成果II：新卒者の定期採用による平均年齢の若返り（44歳⇒36歳）】  
【成果III：自己資本比率向上による金融機関からの信頼増→SDGs私募債の二度目の発行】

●キャリア教育のコンセプト「インターンシップは共育ち企業の責任。変化や成長を伴い形成されるSTB風土実現のために。」

【具体的な取組事例：以下①～④を実施】

- ① 短大・大学へのキャリア講座の提供
- ② 短大生・大学生インターンシップの受入
- ③ 高校生インターンシップの受入
- ④ 大学の授業（取材型地域企業研究）への協力と報告会への参加

【成果I：“社員の責任感の芽生え”“社内コミュニケーションの活性化”をはじめとする組織全体の次元の高まり】  
【成果II：インターンシップの受入数が増えている⇒県内の教育機関（高校・短大・大学）からの信頼増】



ひろせ児童クラブの子どもたちのハロウィン訪問

### 当社にとってのSDGsビジョン

- I：環境課題解決の一端を担う事業を誇り、持続可能な社会づくりに貢献します。
- II：男女の隔てのない良質な社員教育を実施し、人と社会の生命活動を支える人を育てます。
- III：無災害とノーミスコミュニケーションを継続させ、幸せの総量を増やします。

### 今後の展望と求めるパートナー像

持続可能な地域社会は、未来の人材＝子どもたちの健やかな成長の先にこそ実現します。当社は、将来的な頭脳や可能性のロス抑制に向け、社会の先輩としてその知見や人間的な体験談を教材化させ、子どもたちの生きる力を後押しするキャリア教育に注力しています。



## 有限会社勝山電気工事

安心して暮らせる地域、  
豊かで活力ある地域を  
電気工事業・飲食業の2本柱で



高崎市

住所 高崎市箕郷町下芝658  
TEL 027-386-5103  
Mail info@katsuyama-ew.com  
URL https://www.katsuyama-ew.com/  
代表者 勝山 敦  
設立 1987年12月10日  
資本金 2,500万円  
従業員 16人



### 企業紹介

電気設備工事の設計から施工をワンストップで提供し、高崎市や中之条町の公共工事および大型宿泊施設や社屋、工場といった大規模民間工事などを請け負ってきました。私たちは「どうしたらお客様が喜ぶだろう」を最優先に、お客様と一緒に考えながらプロとしての知識・技術を提供しています。お客様からいただく「ありがとう」が、私たちの「働きがい」です。お客様のために、安定した質の良い仕事を継続できるよう、自分たちの労働環境や組織体制なども一人一人が意識して取り組むことを考えています。

### 経緯・背景

1986年の創業から34周年を迎えた2020年、高崎市箕郷町に本社を移転。お客様との信頼関係を大切に育み成長を続けていた当社でしたが、新型コロナウイルスの影響を大きく受けてしまいました。このままでは停滞どころか後退してしまう危機が迫る中、思い切った事業展開をしようと飲食業に参入しました。これまでの電気工事業だけでは広げることのできなかった、地域の皆様とのつながりを広げ、より深く地域に根付く企業を目指します。

## コロナを契機に 思い切った事業展開 飲食業に参入

### 具体的な取組・成果

私たちがお客様に寄り添って歩んできた経験や知識を、地域の皆様方へ紹介できる一つの拠点としてカフェをオープンいたしました。



提供するお食事には、地元産の食材を積極的に取り入れるだけでなく、従業員やその家族が畑で栽培した野菜も使っています。また、食品ロスを減らすため、真空包装と冷凍を徹底しています。



2階ショールーム

カフェの2階には、店舗内に設置した照明や空調機などの電気設備に関わるものを展示し、ショールームとして開放しています。

これまで当社を認識する機会が得られなかった方々にも、電気工事業について知ってもらい、小規模事業の店舗や一般住宅に関するご相談を受けやすい環境になりました。安心して暮らせる地域、豊かで活力ある地域を電気工事業・飲食業の2本柱で支えます。

また、健康的な労働環境を維持するために従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいます。そして、経済産業省の「健康経営優良法人」も3年連続受賞しています。



社員教育の様子

### 当社にとってのSDGsビジョン

創業当初から時代に合わせて【人への投資・質の高い教育】に重点を置いています。そのため技術スタッフも高いホスピタリティを持ってお客様との打ち合わせから施工まで一貫して行っております。カフェでは、我が社の経験や施工例を地域の方々にも知っていただくための機会を発信できるようにします。

### 今後の展望と求めるパートナー像

自社の敷地内に太陽光を設置し、発電した電力を使った電気自動車を社用車として使用していきます。このような省エネ事業を地域に発信し、住みよいまちづくりに貢献していきます。さらに、照明の展示や飲食業のイベント活動を行うことにより、【地域協創】という言葉が示すとおり地域コミュニティの基盤を築いていきます。



## 三陽自動車株式会社 群馬事業所

地域の関係者と連携し、  
イメージやブランド力の視点  
から地域力を高める



前橋市

住所 前橋市紅雲町2-2-1-602  
TEL 027-212-4317  
Mail jigyo3@sanyo-web.co.jp  
URL https://www.sanyo-web.co.jp/  
代表者 松本 融  
設立 2021年8月(本社:2010年12月)  
資本金 2,000万円(本社)  
従業員 950人(内群馬事業所:20人)

WEBサイト



### 企業紹介

当社は平成22年12月三陽自動車(株)のバス部門を新会社として分社化し発足しました。平成23年には江戸川営業所と千葉営業所を開設。27年には茨城事業所、30年に神奈川事業所、令和元年に埼玉事業所、令和2年に静岡事業所そして令和3年8月に群馬事業所を開設しました。群馬事業所では国立研究開発法人、独立行政法人、教育委員会、幼稚園、高等学校のスクールバス等車両の運行管理を請け負っています。毎日乗務員が誠意を持って運行しています。

### 経緯・背景

三陽自動車群馬事業所は「SDGsぐんまビジネスプラクティス」の「社会」「経済」「環境」の側面から持続可能な社会の実現に着目したビジネスの理念ならびに目標に賛同します。当社の将来のビジョンとして地域の関係者様と連携し、イメージやブランド力の視点から地域力を高めることを目標に、運輸サービスを支える一員として、群馬県各地域の持続可能な未来を支える取組に貢献したいと考えSDGs関連事業を始めました。

## 地球環境と人にやさしい 運転を心がけており 脱炭素社会の実現に貢献

### 具体的な取組・成果

①「社会」:地域の交通安全のために地元警察・自治体と連携して、定期的に交通安全教室を実施し、「事故にあわない・事故を起こさない」をモットーに持続的な交通事故の削減を目指します。当社が扱うスクールバス等は朝夕のみの勤務が多いため、65歳以上の高齢者の乗務員も雇用しており、高齢者対象の交通安全運転教室も実施しております。仕事をしている高齢者は生きがいをもち、心も体も元気です。



山間地域の  
スクールバスの送迎



車両の安全運行と  
管理を請け負います

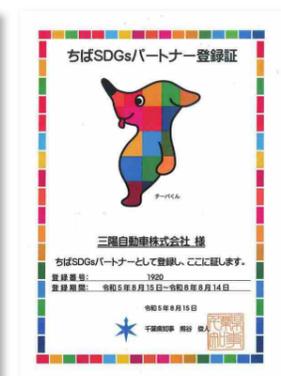
そして安全運転をしている高齢者が地元の子どもたちのスクールバスの送迎をしています。まさに持続的な地域社会に貢献しています。山間地域を含むスクールバスの運行をすることにより、遠距離の児童・生徒を送迎することができることから将来の持続的な地域づくりにつながります。また、保護者の負担も軽減でき、社会や地域の活性化にも役立っています。

②「環境」:地球環境・人にやさしい運転を心がけています。乗務員は環境にやさしい運転により、排気ガス排出を抑制するような運転を心がけています。具体的にはアイドリングストップにより、燃費の向上やCO2削減につながっています。それらを続けることにより脱炭素社会の実現に貢献もできます。そして、環境にやさしい運転の結果、自然豊かな群馬県を持続的に維持することができます。

③「経済」:「人生100年時代」を見据えて当社が扱うスクールバス等では朝夕のみの勤務が多いため、地域の健康で意欲のある元気な高齢者が活躍しています。仕事を通して高齢者は地域に貢献ができ、かつ生きがいを見つけることができます。また、少子化による労働者不足の軽減にもなります。当社はジェンダー平等。女性乗務員はやさしい対応でお客様からも評判が良いです。今後も積極的に雇用を続けてまいります。



かながわSDGs  
パートナー登録証



ちばSDGs  
パートナー登録証

### 当社にとってのSDGsビジョン

- ・地球環境と人にやさしい運転を心がけており脱炭素社会の実現に貢献いたします。
- ・山間地域のスクールバス送迎を実施することにより、将来への持続的な地域づくりに貢献いたします。
- ・人生100年時代を見据えて健康で元気な意欲のある高齢者がそれぞれ生きがいを持って活躍できる地域づくりに貢献いたします。

### 今後の展望と求めるパートナー像

当社の理念は「SIDE-ON YOUR HEART」(いつもご利用いただくあなたの心の近くにいます)。県内の自治体、学校、企業、福祉施設等が所有する白ナンバー車両の運行と管理を請け負います。乗務員が真摯に誠意を持って安全運転で運行させていただきます。当社は持続的な地域社会の発展に貢献いたします。



## 島田工業株式会社

### shimadaの企業活動 「モノづくり」がたくさんの 方々の笑顔と幸せに貢献



伊勢崎市

住所 伊勢崎市長沼町2202  
TEL 0270-32-3516  
Mail smt@shimadaind.jp  
URL https://www.shimadaind.jp  
代表者 島田 涉  
設立 1973年8月  
資本金 1,000万円  
従業員 135人(2022年12月)



#### 企業紹介

「ひとから生まれるものづくり。」  
当社の経営理念は「顧客満足」です。顧客とはお客様はもちろん、社員、家族、仕入先様、地域の方々、shimadaと関わる全ての方々为满足するという意味の言葉です。企業とは人を成長させ、人を幸せにする場所です。人が成長するからこそ企業も成長し、そこにいる人たちが幸せになります。shimadaの企業活動「モノづくり」がたくさんの方々の笑顔と幸せに貢献することを願い、これからも「信頼できる人づくり」「信頼できるモノづくり」に励み続けます。

#### 経緯・背景

当社は筐体の設計・製造から内部機構にあたる電気配線・配管組立を一貫して行ってきました。それにより、お客様から受託する仕事を通じて、インフラに深く関与することとなりました。この過程で、環境への配慮が不可欠であると認識し、社会課題に対する取組を行っています。  
また、2012年から太陽光発電事業をスタート。環境にやさしい再生可能エネルギーを提供しており、2023年1月には中小企業版SBTを取得し、脱炭素社会の実現に向けて努力を続けています。

## 中小企業版SBT認証を取得。地域に貢献し持続可能な未来を切り拓く企業へ

#### 具体的な取組・成果

- 太陽光発電の全量売電事業から自家消費型事業への転換  
当社の太陽光発電事業は2012年にスタートしてから産業用太陽光発電を主軸とし、自社では約6.6MWの発電設備を所有しています。多くの方々に環境にやさしい再生可能エネルギーを提供してまいりました。そして今後は脱炭素社会へ向けて、2022年より自家消費型事業へ転換いたしました。本社、第一工場、SLA事業所に設置しており、2050年には再生エネルギー 100%の実現を目指し、温室効果ガスの削減に貢献いたします。



本社・第一工場

- お客様から受託する仕事を通じてインフラに密接  
一般揚水・干害用に使用される農業用自吸ポンプのほか、農業散布の効率化を図った大型ドローンの製造や、界面活性剤などの合成化学物質を含まず、99.9%水成分でありながら、強力な洗浄力を実現した安全で環境にやさしいスーパーアルカリイオン水生成装置の製造・販売も行っています。  
私たちは、人々が安全で充実した生活を送るために欠かせない製品の製造に貢献しています。



受託生産製品各種

- 募金型自動販売機の設置  
当社に設置してあるダイドードリンコ様の自動販売機はSDGs仕様になっています。飲み物を購入するだけで代金の一部を寄付できる、募金型自動販

売機です。寄付金は発展途上国で活動するNGO団体や個人が行う支援活動に充てられています。こういった小さな動きでも、いつか大きな実を結びますようにと願っております。



募金型SDGs自動販売機

- 省エネ設備の導入、旧型設備の入替えを推進  
2023年6月にはファイバーレーザー複合機 ACIES-2512T-AJを導入し、CO2レーザーと比べ、高速加工・ランニングコストを低減しました。また、材料のロスを縮小し、CO2の排出量を削減します。



#### 当社にとってのSDGsビジョン

人が人らしく豊かに暮らし続けるために、ものづくり息づく「街づくり未来づくり」を目指します。そして多くの人にチャンスがある環境を作り、地域に還元できる企業にいたします。人を島田工業なりに生かすこと、それが私たちの強みです。  
ものを作る人に未来を提供することが当社の働き方であり、私たちが目指す姿です。

#### 今後の展望と求めるパートナー像

「できない」は言わない「できる」選択肢を考える。島田工業では、最初から諦めることはありません。一見不可能にみえることも、試行錯誤を繰り返し、お客様と一つのチームとなりものづくりをしていきます。  
明るい未来への目標へ向かい、共に歩んでくださる皆様と連携していきたいと考えております。



## 株式会社タツミ製作所

創業から50年  
豊富な設備と切削技術  
多品種少量生産対応可能



みどり市

住所 みどり市大間々町大間々 379-4  
TEL 0277-73-5191  
Mail tatumiss@sunfield.ne.jp  
URL https://tatumi-ss.co.jp/  
代表者 赤石 康生  
設立 1979年7月1日  
資本金 1,000万円  
従業員 15人



### 企業紹介

当社は、産業用関連部品の金属加工を得意としている『ものづくり』の会社です。マシニングセンタとNC旋盤の豊富な設備による、加工機ごとの特徴を生かした生産が強みです。現在は、高度な技術が必要な多品種少量生産に力を入れております。自動車部品製造で培った経験も生かしながら、多様化するニーズに合わせた生産が可能になりました。「蒟蒻でさえ精度を出す」というキャッチフレーズ、気になりませんか？



### 経緯・背景

きっかけは、作業をスムーズに行うための、ちょっとした気づきから始まりました。改善したい提案の中で、使用工具の管理方法・過剰在庫の見直し・照明のLED化・機械備品の整備ほか、多種多様な意見がありました。少しずつ取り組み始めたときに、SDGsのことを知りました。セミナーに参加し社内でもSDGsを勉強するうちに、私たちが社会の一員として貢献したいという気持ちがかんたん大きくなりました。皆が安心して生活できるよう、持続可能な社会の実現に貢献することを目指します。

## 生産工程で環境に配慮 DX化で属人的負担を軽減 若年層への地域貢献

### 具体的な取組・成果

#### 1. 環境に配慮したものづくり

私たちは生産工程において、どのくらいエネルギーを使い、どのくらいCO2を排出しているのだろうか？また、当社でもできる温暖化対策はあるのか？当社が環境に配慮した製品を送り出すことでお客様をはじめ広く社会の役に立つのか？SDGsに出会うまでは考えてもみなかったことです。SDGsの取組がきっかけで省エネ診断を受けました。診断の結果、コンプレッサーは必要以上に働いていました。また、工場内のエアリークも多岐にわたりました。コンプレッサーの改善を行うことは、エネルギー改善につながるということがわかりました。私たちが理解をし、実践することで、社内の改善だけでなく、お客様の手にわたる製品が今までより環境負荷の少ないカーボンニュートラルに寄与した製品として届けられることにつながります。



省エネ診断で、エネルギー使用改善へ

#### 2. DX化推進による職場改善



工具をデジタル管理

昨今は、若者の製造業離れや、離職者が増加する傾向にあります。いくらITやIoTが進化したとしても作業がゼロになることは考えられません。私たちは作業ゼロは目指していません。でも、現場作業の負担の軽減や作業自体の負担削減は目指すべきことと考えています。そのため最新

設備の導入、CAD・CAMの活用、工具のデジタル管理、在庫管理によるデータ化いわゆるDX化を進めることです。従来からの「匠の技術」を生かしながらも、属人化による負担を軽減していきます。同時に新しい仲間も受け入れやすい職場環境を整え、それぞれの人の得意を伸ばし、苦手を補完し合える、誇り高さ技術集団を目指します。

#### 3. 地域貢献

地元高校生のインターンシップの受け入れをしています。自分たちの住む（通う）地域にどんな企業があり、どんなものが作られているのかを知ることで地元愛が生まれ、地元で活躍してくれる若者の増加につながると考えています。

また、私たちの掲げているSDGs宣言書には2030年に向けた目標が設定されています。その1つに「売上を上げて利益の5%を経済や社会貢献に充てる」ことを掲げています。その取組の一つとして、みどり市内で運営・活動している「子育て支援ボランティア“とまり木”」に賛同し協賛しています。参加した高校生の美術作品



### 当社にとってのSDGsビジョン

私たち（株）タツミ製作所は  
「ずっと働ける、働きやすい職場」  
「資源の無駄使いを減らそう」  
「地域と共に活性化に取り組み、地元で愛される企業」  
を目指し、SDGsの目標達成のために貢献していきます。

### 今後の展望と求めるパートナー像

SDGsの理念に賛同し、推進しているあらゆる方と持続可能なものづくりをワクワク感を持って取り組んでいきたいです。お互いの得意を生かし、課題解決に向け一緒に挑戦してくれる仲間を増やしたいです。

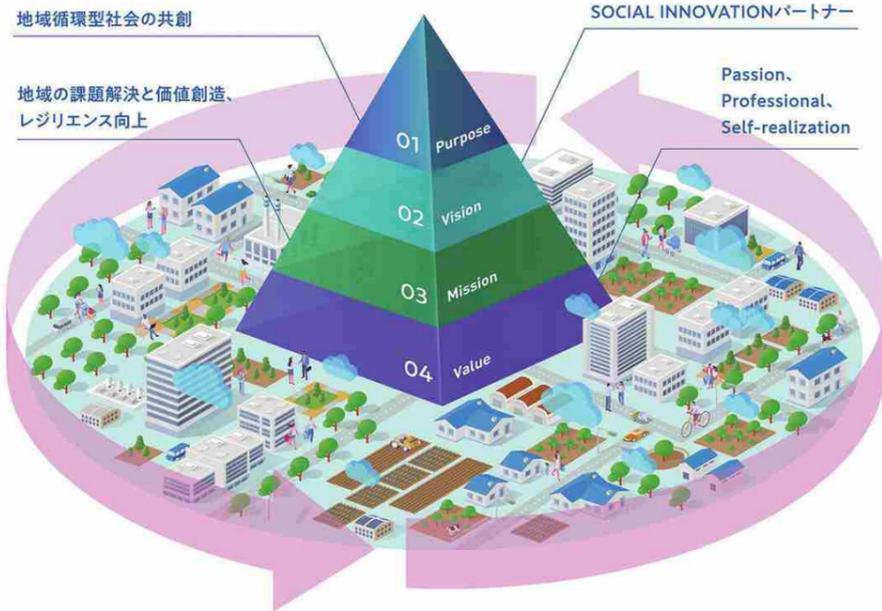
NTT東日本パーパス

地域循環型社会の共創

地域の課題解決と価値創造、  
レジリエンス向上

SOCIAL INNOVATION/パートナー

Passion,  
Professional,  
Self-realization



## 東日本電信電話株式会社 群馬支店

地域に密着した現場力と  
テクノロジーの力で、  
地域循環型社会を共創



高崎市

住所 高崎市高松町3  
TEL 027-326-0131  
URL <https://www.ntt-east.co.jp/gunma/>  
代表者 井原 智直 (群馬支店長)  
設立 1999年7月1日  
資本金 3,350億円  
従業員 35,500人 (グループ会社含む)

WEBサイト



### 企業紹介

東日本エリアにおいて、電話やインターネットサービスを提供しています。近年は、地域の価値を創造する「SOCIAL INNOVATIONパートナー」を目指し、群馬県内の企業や自治体の皆様が抱える課題を、職場のICT環境整備から農林業のDX化に至るまで幅広く解決のお手伝いをしています。

### 経緯・背景

当社は2023年に、企業の存在意義（パーパス）として「地域循環型社会の共創」を設定しました。地域に密着した現場力とテクノロジーの力で、夢や希望を感じられる持続可能な循環型の地域社会を群馬県の皆様と共創してまいります。

地域の価値創造企業へ



NTT東日本グループ

## 脱炭素をはじめとした サステナビリティ経営の 実現を支援

### 具体的な取組・成果

#### ●サステナビリティ・トランスフォーメーション (SX) 推進の取組

群馬県内の企業に向けて、企業価値の維持・向上とESGを両立させ、全社的に業務を変革するという、「SX」実現のお手伝いをしています。

2023年2月には、冬木工業 (株) 様及び当社グループ会社とSX推進に関する協定を締結し、群馬をリードする環境先進企業を共に目指しています。

#### SX推進支援メニュー (抜粋)

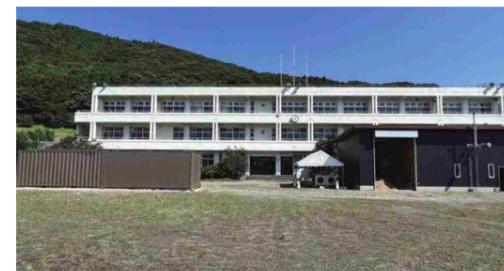
- ・社員・経営幹部向けの勉強会
- ・マテリアリティ (優先課題) の特定
- ・社外向け広報活動



SX推進協定の締結式

#### ●カーボンニュートラルに向けた取組

廃校となっている渋川市の旧上白井小学校において、地域の未利用木材を燃料として熱と電気を生み出す小型バイオマス熱電併給設備を、フォレストエナジー (株) が運営しています。当社は2023年から、その熱を利用しIoTセンサーで温湿度を管理するコンテナにて「しいたけ」と「ドライフード」の生産・販売を開始し、地域に新たな産業を創出、持続可能な地域循環型社会の実現を目指しています。



旧上白井小学校に設置した栽培用設備等

また高崎市においては、当社グループ会社が市内の学校給食残さを堆肥化して学校へ提供する資源循環の事業を行っています。

これらの取組で培ったノウハウを群馬県内の企業様にも提供することで、「ぐんま5つのゼロ宣言」の実現に貢献してまいります。

#### カーボンニュートラル推進支援メニュー (抜粋)

- ・社用車利用の効率化及びEV導入
- ・CO2排出量可視化ツール導入
- ・太陽光発電システム導入
- ・木質バイオマス発電プラント導入
- ・メタンガス発電プラント導入



学校給食残さ堆肥化の取組

### 当社にとってのSDGsビジョン

グローバルとローカル、環境と経済、現在と未来といった、相反する事柄のどちらも実現していくことが、NTTが目指す持続可能な社会です。

「自然との共生」「文化の共栄」「Well-beingの最大化」という3つのテーマに対し、企業としての成長と社会課題の解決を同時に実現する取組を推進していきます。

### 今後の展望と求めるパートナー像

これからも群馬県において、地域課題の解決、新たな価値の創造、レジリエンス向上といった様々なミッションに取り組んでまいります。

「地域循環型社会」を、幅広い分野のビジネスパートナーの皆様と共創していきたいと考えています。



## 株式会社フォーティーン

うまくなりたいゴルファーに  
ワクワク感ある製品でゴルフ  
の楽しさを提供します



高崎市

住所 高崎市吉井町神保722  
TEL 027-387-8714  
URL <https://www.fourteen.co.jp/>  
代表者 桐谷 一郎  
設立 1981年10月14日  
資本金 1,000万円  
従業員 48人



### 企業紹介

フォーティーンはクラブの設計から製造、販売まで行うクラブメーカーです。全国の量販店・オンラインストアなど、海外は15か国で販売しています。

クラブ設計家として活躍した竹林隆光が創業し43年目を迎えます。創業時は大手メーカーのクラブ開発・設計を主とし、クラブ開発の基となる『重心理論』を確立し、今では全てのメーカーがこの理論を採用しクラブを製作しています。

創業時からうまくなりたいアマチュアゴルファーのためのクラブをつくり、活動を続けています。

### 経緯・背景

創業者・竹林隆光の「欲しいクラブがどこにもない、それなら自分で創るしかない」という思いから「すべてのゴルファーに最適な14本を」を目指して創業されました。「打てなかったショットが打てるようになる」、「クラブは美しくなければならない」創業以来、この言葉を胸に、徹底した品質管理による妥協のないプロダクトを提供し、新たにSDGsに通じる生涯保証をスタートしました。ゴルファーに充実したゴルフライフを共創するため、当社は常識を疑い、新しい挑戦を続け、変わりゆく価値に添えています。

## FOURTEEN SDGs PROJECT ~未来のために今できること~

### 具体的な取組・成果

当社では、FOURTEEN SDGs PROJECTを立ち上げ、「未来のために 今できること」をテーマに環境・社会・経済の三側面からSDGs目標達成に寄与できる活動を行っています。

#### ●環境

2022年よりCO2ゼロ電気に切替えを行っており、カーボンニュートラルを意識した事業運営を行っています。また、ゴルフ場と言うと、森林伐採をし開発をすることで環境破壊を推し進めているという意見がある一方、放置された森林を整備することで緑地が維持されるという意見もあります。森林やゴルフ場を適切に保護・管理する活動を進めていきたいと考えます。



ゴルフクラブの製造・検査など

#### ●社会

ゴルフは生涯スポーツの代表とも言えます。楽しいゴルフライフを一人でも多くの人に届けるため、当社の最大のテーマは、「すべてのゴルファーに最適な14本を」です。また、ユーザーの皆さまを支える当社のスタッフにも目を向け、働きやすい職場環境の整備、SDGsの理解を深める研修の実施によりエンゲージメントを高める活動にも注力しています。



試打・フィッティング

#### ●経済

フォーティーンの商品は「県産品」であり、高崎市のふるさと納税の返礼品にも選ばれています。ユーザーの皆さまの中には当社製品をお使いいただく理由の一つに「県産品だから、地元のものだから」という声もお聞きます。当社に関わっていただく全ての方に郷土愛を届けられるよう、地域イベントへの参加をはじめ地元企業とのコラボも積極的に行っています。



ふるさと納税返礼品「RM-α」

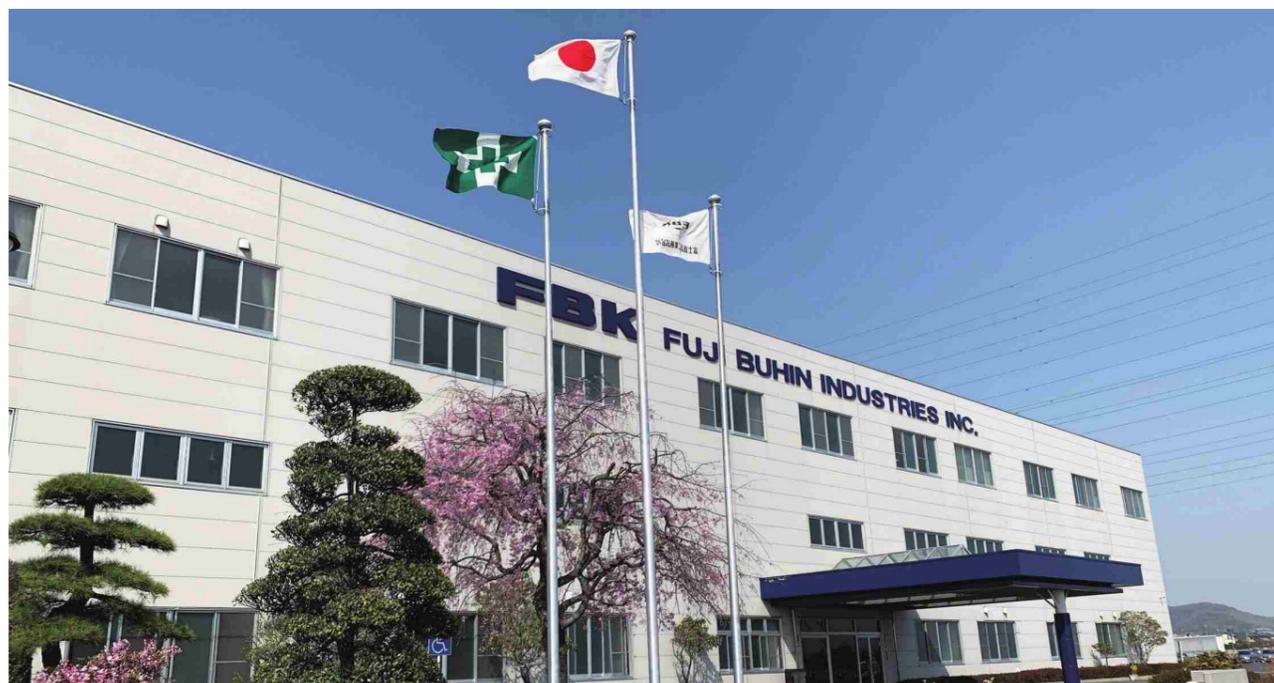
### 当社にとってのSDGsビジョン

私たちはこれまで、協力会社と共に取り組んできたCSR・ESGへの対応を更に進め、サステナブルな経営を実践し、SDGs活動を推進してまいります。

「FOURTEEN SDGs PROJECT ~未来のために今できること~」を一步步進め2030年SDGs目標達成に寄与してまいります。

### 今後の展望と求めるパートナー像

生涯ゴルフを楽しみたい。そんなゴルファーの皆様を支えたいと思っている方、あらゆる方向からゴルフ業界を支えたいと考えている方とイノベーションを起こしていきたいと考えます。そして、ゴルフに興味を持たれた方、すべてのファーストティーを支えていきます。



## 富士部品工業株式会社

### 環境と未来を意識した 製品開発で 『感動レベルの価値』を提供



太田市

住所 太田市脇屋町997-14  
TEL 0276-31-2311  
Mail info@fbk-fuji.co.jp  
URL https://www.fbk-fuji.co.jp  
代表者 松崎 友康  
設立 1982年4月2日  
資本金 3億1,500万円  
従業員 110人

WEBサイト



#### 企業紹介

当社は自動車業界、電機業界、そのほかの産業界に金属及び樹脂製品を中心とした締結部品を供給しております。お客様が抱えておられる品質向上・コスト低減・省力化等の問題に対し、技術知識を集結して解決策を提案させていただくことはもちろん、世界で開発されるオリジナル商品の紹介等、積極的に寄与できますよう開発部門とIT関連の強化に努めております。

経営理念：顧客優先・誠実・革新  
パーパス：FBKグループは「人と人」、「モノとモノ」を結び新たな価値を創造します

#### 経緯・背景

EV化の流れにおいては、従来の自動車の動力はエンジンであり部品点数は3万点ですが、EVでの動力はモーターであり2万点にとどまります。自動車関連の部品点数は大幅に減少となり、サプライヤーは大きな影響を受けることとなります。このような背景の中、当社ではSDGsを念頭に置き、環境と未来という2つのテーマの下、『感動レベルの価値』を提供するために、顧客第一主義に加え、品質改革・機構改革・技術革新へと全社一丸となってお客様の課題解決に取り組んでいます。

## 社会の発展に貢献すると共に豊かで美しい地球を次世代に残せるように

#### 具体的な取組・成果

- 【品質改革】流出不良削減への取組を実施
- 【機構改革】開発部を新設、製造課を製造部へ昇格
- 【技術革新】1) デジタル化とモノづくり改革で「相談から最終サポートまでのワンストップ体制」を構築  
2) カーボンニュートラル対応として軽量化に着手
- 資源・素材
  - デジタル化によるペーパーレスへの取組で紙の使用量削減(2023.9時点 年間3.9tの削減)
  - 不良低減による材料と使用電力の削減等、企業活動における環境リスクの低減への取組
  - VA・VEへの取組による部品軽量化とサステナブル素材での樹脂製品開発
  - 高強度鋼材に対応すべく、最適締結の提案とマルチマテリアル対応及びサステナブル素材への置換を促進
  - 生産管理システム及び産業用ロボット導入プロジェクト推進による作業効率化・ムダの削減・省人化を実施



成形工場

#### ●エネルギー

- 再生可能エネルギーの利用と太陽光パネル設置の計画～地域循環型エネルギーへの取組(オンサイトPPA)
- EV社用車の導入



製品例

- 人材育成(教育)と労働環境
  - SDGs推進可能人材の育成に着手
  - 労働安全衛生への取組(2023年群馬労働局長賞『奨励賞』受賞)
  - 自立型人材の育成を目的とし、社員一人一人の能力開発に向けた社内外研修制度を構築
  - 地元教育機関(学校等)と連携した人材育成



成形機操作

#### ●地域社会

- タウンウォッチャー運動等を通じて地域と共にある企業としてCSR活動を推進
- SUBARU地域交流会を通し社会貢献活動へ積極参加
- 群馬県と太田市をホームとするスポーツ支援やモータースポーツを応援し、地域と産業の活性化に貢献
- BCPによる災害や事故などの発生に伴う模擬訓練に地域住民の被害も想定し実施

#### 当社にとってのSDGsビジョン

- 持続可能な社会の実現に向け環境保全に取り組みます。  
当社は国際社会の一員として「環境保全」を最重点課題の一つとして位置づけ、CO2削減活動に取り組みます。そして、地球環境に調和した製品・サービスを提供し、社会の発展に貢献すると共に豊かで美しい地球を次世代に残せるよう企業の社会的責任を果たします。

#### 今後の展望と求めるパートナー像

- サプライチェーン全体での連携を深め地域社会の発展に貢献します。  
社員をはじめサプライチェーンを含む全てのステークホルダーの人権を尊重した事業活動を行います。そしてパートナーとともに環境問題、人権問題、コンプライアンスに配慮した事業活動を推進します。